

対象学年組：第 3 学年 2 組～ 8 組

教科担当者：（2・7・8組： 鹿野 ） （3・5組： 手塚 ） （4・6組： 坂井 ）

使用教科書：（『高等学校 古典探究 古文編』（第一学習社）『高等学校 古典探究 漢文編』（第一学習）

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉を通して積極的に他者や社会と関わろうとする態度を身につける。

科目 古典探究Ⅰ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通して先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1	『学治拾遺物語』「袴垂、保昌に合ふ事」 【知識及び技能】 ・文語のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・説話という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に説話を読み、作品の特質について理解を深める。	指導事項 ・内容読解 ・文法 ・文学史	【知識及び技能】 ・古典を読むために必要な文法事項や古典特有の表現について理解ができています。 【思考力、判断力、表現力等】 ・藤原保昌という実在した人物に関する説話を読み、この作品が書かれた意図について自分の考えを表現している。 ・説話という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学習の見通しをもって説話を読み、作品に関する多様な評価基準について積極的に理解を深めようとしている。	○	○	○	8
	『枕草子』「宮に初めて参りたるころ」 【知識及び技能】 ・文語のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・随筆という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に随筆を読み、作品の特質について理解を深めようとする。	指導事項 ・内容読解 ・文法 ・文学史	【知識及び技能】 ・古典を読むために必要な文法事項や古典特有の表現について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・随筆という文章の種類や古典特有の表現に注意して、展開や内容を的確に捉える。 ・作者の意図を捉えて内容を解釈し、構成や表現について評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に随筆を読み、作品の特質について理解を深めようとしている。	○	○	○	7
	『逸話』「不顧後患」 【知識及び技能】 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 ・訓読のきまりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・古代における臣下の立場を理解するとともに、呉王に対する少孺子の説得の巧みさを読み取る。 ・逸話という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に逸話を読み、臣下の立場にある少孺子の心情と、少孺子が呉王を説得するためにとった方法を理解する。	指導事項 ・内容読解 ・句法	【知識及び技能】 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解ができています。 ・訓読のきまりについて理解ができています。 【思考力、判断力、表現力等】 ・古代における臣下の立場を理解するとともに、呉王に対する少孺子の説得の巧みさを読み取ることができています。 ・逸話という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉えることができています。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に逸話を読み、臣下の立場にある少孺子の心情と、少孺子が呉王を説得するためにとった方法を理解しようとしている。	○	○	○	5
	定期考査						1

学期	『源氏物語』『明石の姫君の入内』 【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文語のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・長編物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・内容を的確に捉えるために、作品の中で使われる敬語表現を積極的に理解する。	指導事項 ・内容読解 ・文法 ・文学史	【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにすることができている。 ・文語のきまりについて理解を深めることができている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・長編物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・内容を的確に捉えるために、作品の中で使われる敬語表現を積極的に理解して、説明しようとしている。	○	○	○	9
	『源氏物語』『紫の上の死』 【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文語のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・長編物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・描写や表現に着目し、粘り強く登場人物の心理について理解を深める。	指導事項 ・内容読解 ・文法 ・文学史 ・和歌の修辞	【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにすることができている。 ・文語のきまりについて理解を深めることができている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・長編物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・描写や表現に着目し、粘り強く登場人物の心理について理解を深めようとしている。	○	○	○	9
	『史記』『孫臏』 【知識及び技能】 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 ・訓読のきまりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・史伝という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 ・作者の考えや目的を捉えて内容を解釈し、構成や表現について意見を共有する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に史伝を読み、孫臏が龐涓を破った手順を整理するとともに、「遂成豎子之名。」と言ったときの龐涓の心情を説明できる。	指導事項 ・内容読解 ・句法	【知識及び技能】 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解ができている。 ・訓読のきまりについて理解ができている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・史伝という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉えることができている。 ・作者の考えや目的を捉えて内容を解釈し、構成や表現について意見を共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に史伝を読み、孫臏が龐涓を破った手順を整理するとともに、「遂成豎子之名。」と言ったときの龐涓の心情を説明しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査						1
	『蜻蛉日記』『うつろひたる掬』 【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文語のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・女性による日記文学の先駆となった作品を読んで、自己の内面を赤裸々に書き綴った心情描写に触れ理解を深める。 ・作品の成立背景や他作品との関係をふまえて、内容の解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学習の見通しをもって『蜻蛉日記』を読み、その特徴について、理解を深める。	指導事項 ・内容読解 ・文法 ・文学史	【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにすることができている。 ・文語のきまりについて理解を深めることができている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・女性による日記文学の先駆となった作品を読んで、自己の内面を赤裸々に書き綴った心情描写に触れ理解を深めることができている。 ・作品の成立背景や他作品との関係をふまえて、内容の解釈を深めることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学習の見通しをもって『蜻蛉日記』を読み、その特徴について、理解を深めようとしている。	○	○	○	9
	『玉勝間』『兼好法師が詞のあげつらひ』 【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・古典の作品や文章に表れる表現の特色について理解を深める。 ・文語のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・『徒然草』の一節を批判する作者の論理を理解し、古文を評価する態度や手法について考えを深める。 ・文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 作者の主張と論理を本文の叙述に即して理解し、自分のものの見方、考え方を深める。	指導事項 ・内容読解 ・文法 ・文学史	【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにすることができている。 ・古典の作品や文章に表れる表現の特色について理解を深めることができている。 ・文語のきまりについて理解を深めることができている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・『徒然草』の一節を批判する作者の論理を理解し、古文を評価する態度や手法について考えを深めることができている。 ・文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 作者の主張と論理を本文の叙述に即して理解し、自分のものの見方、考え方を深めようとしている。	○	○	○	9

2 学 期	『史記』『張儀』 【知識及び技能】 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 ・訓読のきまりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・史伝という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 ・作品の成立背景や他作品との関係をふまえて、内容の解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・蘇秦の張儀に対する評価と、蘇秦が張儀に仕掛けた策謀の内容を進んで整理する。	指導事項 ・内容読解 ・句法	【知識及び技能】 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解ができています。 ・訓読のきまりについて理解ができています。 【思考力、判断力、表現力等】 ・史伝という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉えることができています。 ・作品の成立背景や他作品との関係をふまえて、内容の解釈を深めることができています。 【学びに向かう力、人間性等】 ・蘇秦の張儀に対する評価と、蘇秦が張儀に仕掛けた策謀の内容を進んで整理しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査						1
	大学入試問題演習（共通テスト） 【知識及び技能】 ・学んできたことを活かし問題に取り組む。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の要旨をまとめたり、解説を聞き間違えた箇所の見直しをする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に問題に取り組んだり、語彙力、読解力を高める。	指導事項 ・内容読解	【知識及び技能】 ・学んできたことを活かし問題に取り組むことができています。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の要旨をまとめたり、解説を聞き間違えた箇所の見直しができています。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に問題に取り組んだり、語彙力、読解力を高めようとしている。	○	○	○	9
	大学入試問題演習（私大） 【知識及び技能】 ・学んできたことを活かし問題に取り組む。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の要旨をまとめたり、解説を聞き間違えた箇所の見直しをする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に問題に取り組んだり、語彙力、読解力を高める。	指導事項 ・内容読解	【知識及び技能】 ・学んできたことを活かし問題に取り組むことができています。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の要旨をまとめたり、解説を聞き間違えた箇所の見直しができています。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に問題に取り組んだり、語彙力、読解力を高めようとしている。	○	○	○	8
	定期考査						1
3 学 期	大学入試問題演習（私大） 【知識及び技能】 ・学んできたことを活かし問題に取り組む。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の要旨をまとめたり、解説を聞き間違えた箇所の見直しをする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に問題に取り組んだり、語彙力、読解力を高める。	指導事項 ・内容読解	【知識及び技能】 ・学んできたことを活かし問題に取り組むことができています。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の要旨をまとめたり、解説を聞き間違えた箇所の見直しができています。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に問題に取り組んだり、語彙力、読解力を高めようとしている。	○	○	○	8
	大学入試問題演習（難関私大） 【知識及び技能】 ・学んできたことを活かし問題に取り組む。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の要旨をまとめたり、解説を聞き間違えた箇所の見直しをする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に問題に取り組んだり、語彙力、読解力を高める。	指導事項 ・内容読解	【知識及び技能】 ・学んできたことを活かし問題に取り組むことができています。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の要旨をまとめたり、解説を聞き間違えた箇所の見直しができています。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に問題に取り組んだり、語彙力、読解力を高めようとしている。	○	○	○	8
							合計
							105